



〔管理者・保全体〕 剛清水不動尊 別当 柴田新二

ポイント

県営野球場から大江町方面に約4km、国道458号線沿いの山林の中に「剛清水」はある。剛清水不動尊が祀られている樹齢300年以上の2本の古木の根元から枯れることなく静かに湧き出ている。

明治26年に眼病快癒祈願のために、豊田村（現中山町）から不動尊を譲り受け、古来より枯れたことのない湧水のあるこの場所に奉納安置し祀ったところ、快方に向かったことから、近隣の人々から眼病に効く霊水として尊ばれている。

「剛清水」は、昭和15年頃までは鮭の孵化や養殖に活用されていたが、現在は地域の防火用水などに利用されている。



湧出口



剛清水不動尊の鳥居

アクセス

(北緯38.365012°、東経140.237699°)

国道458号線を中山町の県営野球場から大江町方面に3.8km程進み、県道143号線と交差する山際に剛清水不動尊の赤い鳥居がある。その鳥居をくぐると湧水の小池がある。国道沿いにあるため駐車場はない。

